

モバイル向けトレーディング・ソフト「i SPEED (アイスピード)」の ウィルコム端末対応のお知らせ

ウィルコムの人気機種、シャープ製 W-ZERO3、W-ZERO3 [es] に対応
本格的なモバイル・トレーディングが可能に！

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠雄治、本社：東京都港区）は、オリジナルで開発・提供をおこなっているモバイル・トレーディング・ソフト「i SPEED (アイスピード)」のウィルコム端末対応版を 10 月 23 日（予定）にリリースいたします。これまで NTT ドコモの携帯電話 FOMA と mova 向けにサービスを提供してまいりましたが、今回の対応により、シャープ製の PDA 型機種「W-ZERO3 (WS003SH、WS004SH)」、W-ZERO3 [es] (WS007SH) 向けにもサービスを開始いたします。

ウィルコム端末対応版では、FOMA 向けに提供しているバージョンを完全移植し、最短 5 秒のリアルタイム株価自動更新や、逆指値注文も可能な発注機能も利用することができます。一般的な携帯電話にくらべて大きく見やすい液晶画面による高い視認性と、スタイラスペンの画面タッチによる高い操作性を活かすことで、個人投資家に向けてパソコンにも引けを取らない“モバイル・トレーディング環境”を提供いたします。

■背景と目的・狙い

NTT ドコモの携帯電話向けに提供してまいりました「i SPEED」は、日本初の本格的なモバイル・トレーディング・ソフトとして、2005 年 6 月にサービスを開始いたしました。以来、「i SPEED」のユーザー数は順調に伸び（ 1 ）、「i SPEED」で売買されるお取引は、当社のテキストベースのモバイルサービス経由の合計（ 2 ）の超え、モバイル・トレードのスタンダードとして個人投資家からの支持を得てまいりました。

一方、株式会社ウィルコムが提供する PHS サービスは加入者数が急拡大しており、2006 年 8 月末現在、約 419 万人のユーザーが利用しています（株式会社ウィルコムのホームページ発表より）。とくにシャープ株式会社が端末を提供している W-ZERO3 シリーズは社会現象とも言える人気を博し、日本の PDA / ハンドヘルド PC 市場を牽引しています。

当社では、この W-ZERO3 シリーズに対応した「i SPEED」をリリースすることで、モバイルサービスを強化するとともに、加入者数の成長が著しいウィルコムユーザーを対象に新規口座の獲得を図ってまいります。

1 平日の平均ログイン者数 1 万 8,000 人 / 1 日

2 i-mode (NTT ドコモ)、EZWeb (au)、Yahoo! ケータイ (ソフトバンクモバイル) の合計

【参考】「iSPEED」の主な機能

（１）発注機能

リアルタイム株価の機動力を生かしたスピーディーな発注機能をご提供いたします。

- 「iSPEED」では国内株式の現物取引と信用取引（制度信用取引、一般信用取引とも）のお取引が可能です。

「マーケットスピード」と同様に“逆指値注文”にも対応し、「通常注文」「逆指値注文」「逆指値付通常注文」の３種類の発注方法をお選びいただけます。

- 注文メニューは買い、売り、訂正、取消のほか、信用取引では現引、現渡も可能です。
現物取引メニュー：買い、売り、訂正、取消、注文照会、約定照会、保有銘柄一覧
信用取引メニュー：新規、返済、現引、現渡、訂正、取消、注文照会、約定照会、建玉一覧
共通メニュー：実現損益
- 発注画面は、各個別銘柄の情報画面（市況情報画面・板情報画面・チャート情報画面・時系列情報画面など）から携帯電話のテンキーに割当てられたショートカット機能で即アクセス可能です。

そのほか、取引暗証番号の事前登録機能や注文確認画面の省略機能など、モバイル端末ならではの便利な機能も搭載。

（２）資産管理機能

発注機能をサポートする資産管理機能も充実したメニューをご提供いたします。

- 保有資産の時価が把握できる「資産状況機能」や、信用取引の「信用保証金明細」などはリアルタイムで時価が更新され、つねに最新の情報をご確認いただけます。

文中に記載のすべての会社名および商品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。